

# クローバーだよ!

北海道千歳高等支援学校 同窓会事務局 令和6年6月5日発行 第23号

## 元気にお過ごしですか

日増しに緑鮮やかで、暖かくなってきた今日この頃です。みなさんいかがお過ごしですか。

9回生のみなさんは、仕事を始め約2か月が過ぎました。5月上旬から巡回を計画し、9回生のみなさんの働く様子を見に伺ってきました。

卒業生のみなさん、仕事は順調ですか。過ごしやすい季節になりましたが、ストレスに負けず一生懸命働いていますか。みなさんの様子について職場や福祉事業所から伺うと、仕事に対する姿勢がひたむきで、真面目に取り組み、好感が持てると聞いています。

これからも明るく元気に、社会人としての自覚と責任を持って取り組みましょう。しっかりと体調を整え、心と体の健康を第一に過ごしましょう。



### れいわ ねんどぎょうじけいかく 令和6年度行事計画



どうそうかいぎょうじ 同窓会行事		がっこうぎょうじ 学校行事	
れいわ ねん 令和7年	7～9回生 同窓会総会	11月15日 (金)	がっこうさい にちめ 学校祭1日目
がつ にち 1月11日 (土)	7～9回生 同窓会行事	がつ にち 11月16日 (土)	がっこうさい かめ 学校祭2日目
がつ にち 2月28日 (金)	かいせいどうそうかいにゅうかいしき 10回生同窓会入会式 (予定)	がつ ついたち 3月 1日 (土)	だい かい そつぎょうしき 第10回 卒業式
		がつ か 3月24日 (月)	りにんしき 離任式

# らいこうじ 来校時のきまり

せんせい そうだん ほうこく がっこう ぎょうじ み がっこう かくにん  
先生に相談したいことや、報告があるとき、学校の行事を見たいときは、学校に確認  
してください。らいこうじ らいこうじ まも  
来校のときは、「来校時のきまり、マナー」をしっかりと守ってください。

## らいこうじ てじゆん 【来校の手順】

1 がっこう れんらく がっこう き ひ ぜんじつ かなら しんろ れんらく てんわ  
学校への連絡～学校に来たい日の前日までに、必ず進路の先生へ連絡（電話）を  
します。

ないよう かなら つた  
この内容を、必ず伝えてください。

がっこう く ひ じかん  
 学校に来る日、時間

がっこう かえ じかん  
 学校から帰る時間

く ひとり かぞく いっしょ  
 だれと来るか（一人で、家族と一緒に など）

く こうきょうこうつうきかんりよう じかようしゃ  
 どのように来るか（公共交通機関利用、自家用車 など）

らいこうもくてき ようじ あいて ようじ  
 来校目的（用事）と相手（だれに用事があるのか）



2 がっこう かなら げんかん はい  
学校にきたら～必ず、玄関から入ります。

インターホンをおす。

インターホンに向かって、自分の名前、用事、用事のある先生の名前を  
つた  
伝える。

スリッパをはいて、職員室にくる。

## らいこうじ 【来校時のきまり、マナー】

かなら あいさつ  
 必ず挨拶をしましょう。

しょくいんしつ く まえ かって こうない  
 職員室に来る前に、勝手に校内をうろうろすることはできません。  
こうない み かなら せんせい いっしょ こうどう  
校内を見たいときは、必ず先生と一緒に行動してください。

しゃかいじん ば あ ふくそう き  
 社会人として、場に合った服装で来てください。

どうこうかい さんか  
 同好会には参加できません。

## どうそうかいぎょうじ がっこう 同窓会行事や学校にくるために、しょくば やす 職場を休むときのきまり

どうそうかいぎょうじ さんか そうだん 同窓会行事への参加や相談などがあって、どうしても仕事を休まなくてはならないときは、かならず しょくば ひと つた 職場の人に伝えましょう。

もちろん、しごと ゆうせん 仕事が優先です。どうしてもお休みをもらうときは、はや ねが だ 早めにお願いを出しましょう。シフトで きんむ き ひと 勤務が決まる人は、きんむ ししょう で 勤務に支障が出ないように ねが お願いしましょう。

### ねが れい 【お願いするとき (例)】

がつ にち 〇月〇日に、どうそうかい ぎょうじ 同窓会の行事があるので、やす お休みをいただけますか？



### やす れい 【お休みをもらって、参加したあとは (例)】

やす お休みをいただき、ありがとうございます！



きちん<sup>れい</sup>とお礼<sup>い</sup>を言<sup>い</sup>いましょう

がっこうさい どうそうかい ぎょうじ とき わす 学校祭や、同窓会の行事の時には、忘れずに!!!

## 9回生の働く様子から・・・

GW が明けてから9回生の職場巡回に走り回っています。しゃかいじん せいかつ はじ 社会人としての生活が始まってから1か月が過ぎ、しょくば な ようす 職場にもかなり慣れてきた様子です。たくさんの えがお あ 笑顔に会うことができうれしく、また たの おも 頼もしく思っています。きそくただ せいかつ けんこう しゃかいせいかつ 規則正しい生活は、健康な社会生活をおくるための きほん 基本になります。すこ しょうこ しょくば えがお み 少しずつ職場になじみ、笑顔を見せてくれることができたのも、それがしっかりできている しょうこ おも 証拠だと思えます。じゆんちょう しごと と く しゃかい 順調に仕事に取り組み、社会の一員として かつやく 活躍できることは たいへん 大変すばらしいことです。

そんなみなさんに、はたら だ かん がっこう あいだ み 働き出してから感じている、学校にいる間に身につけるべきだと

かん 感じて<sup>いる</sup>ことを質<sup>問</sup>してみ<sup>ま</sup>した。すると多<sup>く</sup>の<sup>人</sup>た<sup>ち</sup>が「体<sup>力</sup>」や「集<sup>中</sup>力」  
と答<sup>え</sup>ました。学<sup>校</sup>を離<sup>れ</sup>て社<sup>会</sup>で活<sup>躍</sup>するた<sup>め</sup>には思<sup>っ</sup>た以<sup>上</sup>に「体<sup>力</sup>」「集<sup>中</sup>力」  
が求<sup>め</sup>られ<sup>る</sup>とい<sup>う</sup>こ<sup>と</sup>です。在<sup>学</sup>時<sup>は</sup>、体<sup>力</sup>つ<sup>く</sup>り<sup>を</sup>が<sup>ん</sup>ば<sup>っ</sup>たは<sup>ず</sup>です。で<sup>も</sup>、「体」  
の体<sup>力</sup>だ<sup>け</sup>で<sup>な</sup>く「気<sup>持</sup>ち」の体<sup>力</sup>も必<sup>要</sup>であるとい<sup>う</sup>こ<sup>と</sup>も分<sup>か</sup>つたよ<sup>う</sup>です。

ま<sup>だ</sup>ま<sup>だ</sup>社<sup>会</sup>人<sup>と</sup>して<sup>の</sup>ス<sup>タ</sup>ート<sup>を</sup>切<sup>っ</sup>たば<sup>か</sup>り<sup>で</sup>す。ま<sup>ず</sup>は自<sup>分</sup>で課<sup>題</sup>に気<sup>づ</sup>い<sup>て</sup>  
表<sup>現</sup>で<sup>き</sup>たこ<sup>と</sup>は立<sup>派</sup>です。改<sup>善</sup>で<sup>き</sup>るよ<sup>う</sup>に意<sup>識</sup>を<sup>持</sup>ち<sup>な</sup>が<sup>ら</sup>仕<sup>事</sup>を<sup>続</sup>け<sup>て</sup>い<sup>く</sup>こ<sup>と</sup>  
で必<sup>ず</sup>成<sup>長</sup>す<sup>る</sup>こ<sup>と</sup>が<sup>で</sup>き<sup>ま</sup>す。

【働<sup>く</sup>た<sup>め</sup>の「体<sup>力</sup>」「集<sup>中</sup>力」をつ<sup>け</sup>るた<sup>め</sup>に】

- 規<sup>則</sup>正<sup>し</sup>い生<sup>活</sup>リ<sup>ズ</sup>ムで過<sup>ご</sup>す。
- 元<sup>気</sup>で明<sup>る</sup>く、笑<sup>顔</sup>で仕<sup>事</sup>に取<sup>り</sup>組<sup>む</sup>。
- 仕<sup>事</sup>と休<sup>憩</sup>のオ<sup>ン</sup>、オ<sup>フ</sup>を<sup>し</sup>っ<sup>か</sup>り<sup>と</sup>切<sup>り</sup>替<sup>え</sup>る。
- 休<sup>日</sup>の楽<sup>し</sup>み<sup>や</sup>将<sup>来</sup>的<sup>な</sup>目<sup>標</sup>を<sup>持</sup>つ。



じんせい なが 人生<sup>は</sup>長<sup>い</sup>です。う<sup>れ</sup>しいこ<sup>と</sup>、楽<sup>し</sup>いこ<sup>と</sup>が<sup>あ</sup>る<sup>の</sup>は<sup>も</sup>ち<sup>ろ</sup>ん、失<sup>敗</sup>するこ<sup>と</sup>、悩<sup>む</sup>  
こ<sup>と</sup>もあ<sup>り</sup>ま<sup>す</sup>。で<sup>も</sup>、何<sup>か</sup>相<sup>談</sup>し<sup>た</sup>いこ<sup>と</sup>が<sup>あ</sup>る<sup>と</sup>き<sup>に</sup>は<sup>い</sup>つ<sup>で</sup>も学<sup>校</sup>に連<sup>絡</sup>を<sup>し</sup>て<sup>く</sup>  
だ<sup>さ</sup>い。千<sup>歳</sup>高<sup>等</sup>支<sup>援</sup>学<sup>校</sup>は、卒<sup>業</sup>生<sup>の</sup>み<sup>な</sup>さん<sup>を</sup>い<sup>つ</sup>も<sup>も</sup>応<sup>援</sup>し<sup>て</sup>い<sup>ま</sup>す。